

患者の皆様へ

2023年1月24日

周産期母性科

現在、婦人科・周産期母性科では、各種合併症妊娠・胎児異常の管理を行っています。今後の診断・治療に役立てることを目的に、今回、胎児先天性嚢胞性肺疾患の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. **研究課題名** 「当院で胎児期に先天性肺嚢胞性肺疾患と診断した45例の検討」

2. **研究の意義・目的** 「当科で胎児期に先天性嚢胞性肺疾患と診断した症例の経過・予後から治療介入すべき症例およびその時期を検討する」

3. **研究の方法** 2004年1月1日から2021年12月31日までに当科で先天性嚢胞性肺疾患と診断し分娩となった患者さんのカルテ（診療録）を参照して後方視的な検討を行い、発見週数・腫瘍増大縮小の経過・胎児水腫の有無・治療介入症例・分娩転帰（週数・出生体重・児の状態）出生後の経過を検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学病院周産期母性科の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 周産期母性科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院周産期母性科 医師 長澤 亜希子

043 (222) 7171 内線6894 (周産期母性科外来)